



車内の金城学院大学

25限目

「西洋音楽史」

「ドレミファソラシドって、誰が作ったの？」

〔階名の由来〕

ド、レ、ミのように音には名前がついていますが、これは今から1000年以上昔、イタリアの修道士グイード・ダレッツォによって付けられたと言われています。グイードは『聖ヨハネ賛歌』が1節ごとに1音ずつ順に上がっていくことに着目し、その音に当たる歌詞の最初の文字「ut(ウト) re(レ) mi(ミ) fa(ファ) sol(ソル) la(ラ)」を階名として使用し、音の高さを正確にとるために役立てました。その後、ut(ウト)は歌いやすさを考慮したdo(ド)に変えられ、さらにla(ラ)の上にsi(シ)が加えられ、現在の音階として完成されたのです。これにより歌や音楽を伝えることが容易になり、私たちもその恩恵の上で様々な音楽を楽しむことができています。

芸術を追求し、豊かな心と創造力を身につける。それが人間科学部 芸術・芸術療法学科。

強く、優しく。



金城学院大学